



▼海の生き物を手に取り観察する只見小の児童



学 アクアマリンふくしま移動水族館 校に水族館がやってきた！

7月14日にアクアマリンふくしま（いわき市）の移動水族館が、朝日小学校と只見小学校にやってきました。移動水族館では、ヒトデやウニ、小さなサメなどの海の生き物に直接触れることができ、児童は怖がりながらも水槽に手を伸ばし、いろいろな生き物にタッチして感触を確かめていました。また、貴重な水生昆虫や、アザラシ、サメの剥製などにも触れることができ、海の環境を楽しく学びました。



▲黒谷川での川遊びは最高の思い出

自 川遊び教室 自然とのふれあい・川と親しみ川を楽しむ

朝日小学校では、自然への興味や関心を高め川の大切さを学ぶことを目的に、川遊び教室を7月16日に黒谷川で行いました。この日は前日に降った雨の影響で水量が多かったため、場所を限定し魚つかみを行いました。全校児童が水着に着替えグループで順番に、放された魚を夢中で捕まえていました。大物が捕まった瞬間には拍手が起こっていました。

み 七夕会 みんなの短冊をつけた七夕飾りと一緒に



▲みんなの願いが叶いますように…

明和保育所では、7月7日に七夕会が行われました。39名の保育所児が、七夕飾りが置かれたホールに集まり、「たなばたさま」をみんなで歌い、さくら組の願い事を聞いたり、「おり姫とひこ星」のパネルシアターを鑑賞しました。その後、七夕にちなんだ、おいしそうなお昼ごはんをみんなで頬張り、七夕の一日を楽しく過ごしました。

道 フラワーライン作戦 路沿いをきれいにうつくしく

沿道緑化事業「フラワーライン作戦」が6月28日に只見地区から明和地区までの国道や県道沿いなどで行われました。植えられた花の苗はマリーゴールドやコスモス、サルビアなどで、各地区婦人会、館ノ川集落活性化委員会、唱若衆会の皆さんが道路わきや花壇にきれいに植えられました。今年は肥料にコンポストも使用されました。



▲明和婦人会の方々に作業された梁取バイパス花壇

夏 水の郷まつり にピッタリのイベント盛りだくさん

7月31日と8月1日の二日間、水の郷・只見川公園などで水の郷まつりが行われ、町内外から大勢の方が詰めかけました。特に人気なのがイワナつかみ大会や、カブトムシつかみで、元気なチビッ子が歓声を上げながらチャレンジしていました。ほかにも水鉄砲ゲームやバンドコンサート、出張お笑いショー、花火大会なども行われ夜まで賑わいを見せていました。



▲一番元気なカブトムシはこれかなあ～

郵 ワールドカップ・レプリカボール寄贈 便局から町内の小学校へ



▲ボールを寄贈された湯田秀樹明和郵便局長（右）と馬場永好明和小学校長（左）と明和小児童

只見・朝日・明和の各郵便局ではサッカーのワールドカップ大会が開催された期間中、窓口に展示された公式試合球「ジャブラニ」のレプリカボールを、只見・朝日・明和の3小学校に寄贈されました。南アフリカ大会は閉幕しましたが、小学生にもジャブラニを見ながらワールドカップの熱戦を思い出し、サッカーに親しんでほしいとの願いを込めて贈られたものです。ボールは6月24日～30日に寄贈されました。

安 交通安全テント村作戦 全運転呼びかける交通少年団



▲交通安全キーホルダーを手渡す交通少年団（館ノ川）

7月23日、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として、町内を走行する自動車などの運転手に交通安全を呼びかけるテント村が今年も行われました。只見地区は館ノ川、朝日地区は長浜、明和地区は小林の国道289号線沿いにテントを設営、各地区の交通安全協会、交通安全母の会、交通少年団が、手づくりのマスコットキーホルダーなどをドライバーに手渡し、安全運転をお願いしました。